

令和 7 年度混交林誘導整備事業（森林地番図作成）業務委託 特記仕様書

第1章 総則

第1条 業務の目的

本業務は、土地の登記情報および公図、旧版空中写真等の既存資料、CS 立体図等のリモートセンシングデータを活用し、森林の境界および所有者を明確化するための基礎資料として「森林地番図」を作成することを目的とする。

第2条 実施場所

五條市 大澤町 地内（別紙 1「位置図」参照）

第3条 業務期間

契約締結日 から 令和 8 年 3 月 16 日まで

第4条 業務量

215.66ha（3～6 林班（のべ施業番号数 592））

第5条 入札資格要件

本業務における入札参加資格要件は、入札公告の「第 2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項」に記載のとおりとする。

第6条 技術者の選任

受注者は、本業務の特質を考慮し、主任技術者および照査技術者を次のとおり選任するものとする。

(1) 業務の管理および統括を行う主任技術者および成果物の内容の技術上の照査を行う照査技術者は、下記のいずれかの資格を有しているものとする。ただし、主任技術者の資格要件については、下記資格のほか測量士の資格を加える。

- ・ 地籍総合技術監理者
- ・ 地籍調査管理技術者
- ・ 地籍工程管理士
- ・ 地籍主任調査員
- ・ 補償業務管理士（土地調査部門）
- ・ 空間情報総括監理技術者
- ・ 地理空間情報専門技術認定（専攻領域：写真測量 級別：1 級または 2 級）
- ・ 地理空間情報専門技術認定（専攻領域：応用測量 認定課目：用地測量調査）

- ・測量士（ただし、主任技術者の選任に限る）
- (2) 主任技術者および照査技術者は、直接的な雇用契約のある技術者を配置するものとする。
- (3) 照査技術者は、主任技術者を兼ねることはできない。

第7条 法令関係等

本業務の履行にあたっては、測量業務共通仕様書（令和2年10月版、奈良県県土マネジメント部）、標準仕様書、本特記仕様書、委託契約書によるほか、関連する関係諸法令および条例等を遵守しなければならない。

第8条 成果品の帰属

本業務にかかる成果品の所有権は、発注者に帰属する。また、受注者は本業務の成果品を発注者の許可なく第三者に複製、公表、貸与および使用させてはならない。

第9条 貸与資料

発注者は、本業務に必要な資料およびデータを受注者に貸与するものとする。また、受注者は、破損・紛失・盗難等の事故がないように貸与資料を管理し、本業務の完了後は速やかに返却するものとする。なお、貸与品は以下のとおりとする。

- (1) 法務局データ（公図データ（XML形式）、登記情報データ（CSV形式））
- (2) 森林簿データ（Excel形式）
- (3) 森林計画図データ（shp形式）
- (4) 写真地図（tif形式）
- (5) 地形図データ（tif形式）
- (6) その他本業務に必要な資料

第10条 成果品の帰属

本業務にかかる成果品の所有権は、発注者に帰属する。また、受注者は本業務の成果品を発注者の許可なく第三者に複製、公表、貸与および使用させてはならない。

第2章 業務内容

第11条 打ち合わせ・協議

本業務における打ち合わせ・協議は、着手時、中間2回、納品時の4回を基本とし、別途必要な場合に適宜実施するものとする。

打ち合わせ・協議を実施した場合は、受注者において速やかに記録簿を作成し、内容について発注者の確認を得るものとする。

第12条 業務内容

本業務の内容は、別紙「森林地番図作成標準仕様書」に定めるものの他、下記事項に基づくものとする。

(1) 公図と他図面の突合

公図と他図面の突合にあたっては、地域精通者への確認を行うものとする。

(2) 地番一覧表の作成

森林地番図作成標準仕様書の「(3) 地番一覧表の作成」について、地番一覧表は該当地の所在を始めとした、林地台帳に必要な項目（林野庁、林地台帳および地図整備マニュアル、平成 28 年 10 月（令和 5 年 4 月改訂）、p.9）および地上権の登記名義人、登記住所、目的、期間、不突合内容およびその他備考を登載するものとする。

また、「現に所有している者・所有者とみなされる者」については地域精通者への確認を行うものとする。

(3) 森林地番図作成

森林地番図作成標準仕様書の「(4) 森林地番図の作成」について、shp データには標準仕様書に記載の項目に加え、上記「(2) 地番一覧表の作成」の項目も属性データに格納するものとする。

また、森林地番図（出力図）の縮尺は 1:2500 とし、用紙サイズは A0 とする。

(4) 林地台帳帳票出力用データ作成

上記「(2) 地番一覧表の作成」により作成した情報を地理空間情報システムで運用するため、別紙 2 のとおりデータを定義し帳票出力用データを作成するものとする。

また、必要に応じて過年度成果と整合を取るものとし、データ形式は Shape 形式または Spatialite 形式で作成するものとする。

第13条 疑義

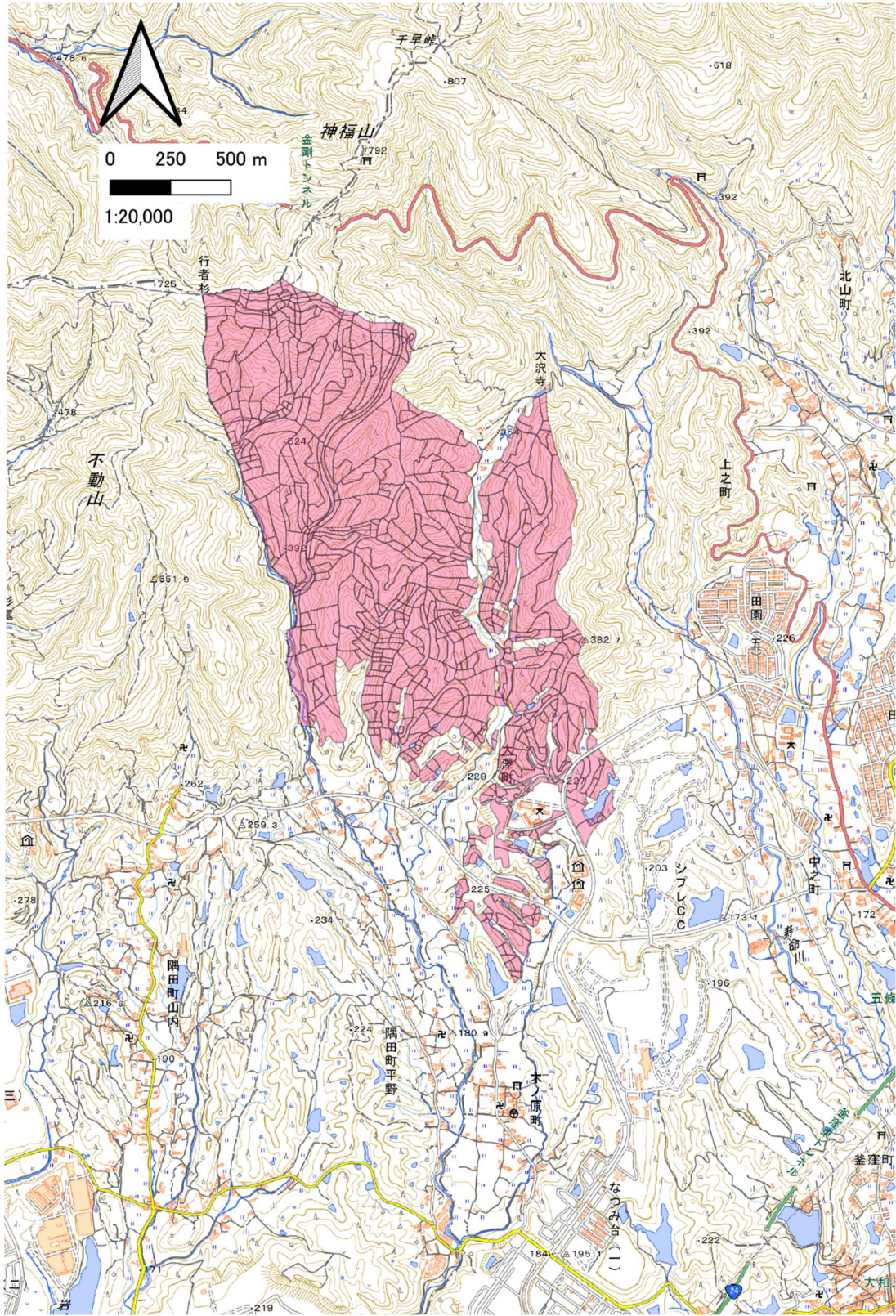
本仕様書に定めなき事項およびその内容の解釈に疑義が生じた場合は、発注者と協議を行い、決定するものとする。

第14条 成果品

受注者は、下記の通り成果品を作成するものとする。なお、電子データについては、2TB 以上の記憶容量を持ったポータブル HDD または SSD に格納し、納品するものとする。

- | | |
|------------------------------|---------------|
| (1) 森林地番図（出力図） | 3 部（A0） |
| (2) 森林地番図（SHP 形式） | 1 式 |
| (3) 森林地番図（オルソおよび地形図）（PDF 形式） | 1 式 |
| (4) 対象地番一覧表（Excel 形式および紙媒体） | 1 式（紙媒体は 3 部） |
| (5) 不突合調書（Excel 形式） | 1 式 |
| (6) 別途監督員と協議により指示するもの | 1 式 |

別紙「位置図」



別紙 2

レイヤ名	項目名	型
Tiban	TKEY	VARCHAR
	大字	VARCHAR
	画地名	VARCHAR
	本番	INTEGER
	枝番	INTEGER
	登記地目	VARCHAR
	登記地積	FLOAT
	登記所有者	VARCHAR
	登記住所	VARCHAR
	登共有有無	VARCHAR
	登記年月日	VARCHAR
	登地上権者	VARCHAR
	登記不突合	VARCHAR
	登記備考	VARCHAR
	現所有者	VARCHAR
	現所住所	VARCHAR
	現共有有無	VARCHAR
	現記載事由	VARCHAR
	現届出日	VARCHAR
	地籍未済	VARCHAR
	地籍年月日	VARCHAR
	境測未済	VARCHAR
	境測年月日	VARCHAR

図形(ポリゴン)データあり

レイヤ名	項目名	型
Segyo	RKEY	VARCHAR
	林班	INTEGER
	小班	VARCHAR
	施業番号	INTEGER
	樹種	VARCHAR
	林齢	INTEGER
	齢級	INTEGER
	森林区分	VARCHAR
	認定の有無	VARCHAR
	認定者種類	VARCHAR
	認定年月	VARCHAR
	施業区分	VARCHAR
	施業方法等	VARCHAR
	TibanKeys	JSONSTRINGLIST

図形(ポリゴン)データあり

レイヤ名	項目名	型
Kyouyu	TKEY	VARCHAR
	登記氏名	VARCHAR
	登記住所	VARCHAR
	登記年月日	VARCHAR
	現氏名	VARCHAR
	現住所	VARCHAR
	現記載事由	VARCHAR
	現届出日	VARCHAR

図形(ポリゴン)データなし

⇒ 関連する TKEY を JSON 形式で入力